

年内に基礎力を確実に固める!



基準点突破のための知識の土台を作る!



知識をさらにスラッシュアップ!



直前期前に自己の弱点を把握!

出題可能性のある、あらゆる問題をバランスよく出題!



全国各地で大規模に開催! 本試験シミュレーション!

本試験直前の予想模試!

9月開講

年内重要論点インプット講座 [全15回]

開講日 通学:9/13(木)～/通信:9/20(木)～

重要論点を再度確認し、基礎知識を強化する!

特色

試験の合否を左右する「主要4科目」の重要論点を再度確認し、基礎力を確固たるものにします。

下記「年内重要論点答練」と連動した講義となっているので、組合せて受講すれば、さらに効果が期待できます。

講義形式

全15回

(択一式編:5回/記述式編:10回)

1月開講

ホップ答練 [全6回]

開講日 通学:1/12(土)～/通信:12/19(水)～

頻出の基礎論点を確実に押さえる!

特色

近年の過去問を分析し、出題頻度が高く、確実に解答できなければならない基礎的な問題を中心に出题します。

各回、あらかじめ指定された範囲から出題。予習が可能なので、初めて答練を受ける方にも最適な答練です。

体系的に基礎知識の整理をすることができます。

出題数

[各回: (択一式)35問(記述式)2問]

択一式:全210問

記述式:全12問

2月開講

ステップ答練 [全6回]

開講日 通学:2/23(土)～/通信:2/13(水)～

応用問題で推論対策も万全!

特色

頻出論点について推論問題など、形式の異なった問題を出题。

平成25年度本試験で新たに必要になると思われる論点や知識を数多く出題。基本問題に加え、新傾向の問題にも対応できる力を身につけることができます。

出題の範囲指定はせず、総合問題を出题します。本試験に適用する総合力を身につけます。

出題数

[各回: (択一式)35問(記述式)2問]

択一式:全210問

記述式:全12問

4月上旬

全国公開模試 第1回

会場受験

自宅受験

4月開講

ジャンプ答練 [全8回]

開講日 通学:4/13(土)～/通信:4/3(水)～

本試験レベルの実戦力を養成!

特色

最新情報を盛り込んだ本試験で出題可能性のある、あらゆる問題をバランスよく出題します。

記述式問題も毎回2問出題し、より本試験に近い状態で時間配分のシミュレーションが可能です。

同時期に行なわれる「全国公開模試」と組合せれば、合格するための実戦力がさらに身につきます。

正確で速い答案作成能力を訓練することを目的としています。

出題数

[各回: (択一式)35問(記述式)2問]

択一式:全280問

記述式:全16問

6月上旬

全国公開模試 第2回

会場受験

自宅受験

6月中旬

全国公開模試 第3回

会場受験

自宅受験

6月下旬

直前予想模試 [全1回]

会場受験

自宅受験

10月開講

年内重要論点答練 [全10回]

開講日 通学:10/13(土)～/通信:10/3(水)～

年内に基本知識を確実に押える!

特色

本試験時の実力レベルを下げない年内のトレーニングとして、また年内中に弱点の克服をしたい方に最適です。

試験の合否を左右する「主要4科目」と「民訴系科目」に焦点をあて、合格に必要な基礎力の強化を図ります。

科目ごとにあらかじめ指定された範囲の中から出題。科目別答練なので、予習・復習がしやすく基礎知識の整理に最適です。

出題数

[各回: (択一式)20問(記述式)2問]

択一式:全200問

記述式:全20問

答練採点・添削者の声

年内スタートが断然有利!

添削をしていて多くの受講生の答案を見ていると、年内に学習を開始されている方は年明け以降の点数の伸びが大きい傾向が見られます。

実際、合格者名簿を見ると年内から始めている方は合格されていることが多いと感じます。

早めのスタートで年内に基礎を確立することが年明けからの答練の点数に結びついてくると実感しています。

全国公開模試解説講座 [全3回]

開講日 第1回:4月～/第2回:6月～/第3回:6月～

全国公開模試を徹底活用する!

※総合本科生、本科生、1月答練バックA、2月答練バックには含まれております。

平成25年度司法書士筆記試験

※総合本科生、本科生、バックには含まれておりません。また、採点・成績表の配付はありません。